

【昨年度の取組から】

- ①体力・運動能力
 - ・体力テスト結果は、ほとんどの種目において全国平均を下回っている。自ら日常的に体を動かし、継続的に取り組む場の工夫が求められる。
 - ・学年による差が大きい。
- ②生活習慣・運動習慣に対する意識
 - ・縄跳びに意欲的な子とそうでない子の運動意識に二極化が見られる。
- ③取組をの実態
 - ・用具を使って遊べる「〇〇WEEK」を設定し、休み時間の体育的な活動を推奨している。
 - ・健康安全に対する意識を高める場（全校朝会、学級指導）を適宜設けている。
 - ・新しい生活習慣をポスターなどで啓発し、感染症対策を図っている。

- 体力向上に向けて、アフォーダンスとフロ一体験の充実した環境構成を図る。
- 「体を動かす日」を設定して、休み時間に全員で体を動かす取組を行う。
- 全校で体育の授業のウォーミングアップとして「ヒートアップ運動（リズムなわとび）」に取り組む。
- 目標をもち、主体的に取り組む「チャレンジ縄跳び」の取組の充実を図る。

- 健康な生活（早寝・早起き・朝ご飯）や日常的な体力づくりを推奨する。
- スキー、「雪かきチョコボラ・雪遊びチャレンジ」など、冬の札幌ならではの体力づくりの取組を働きかける。
- 学校ホームページ、学校だよりで取組を紹介する。
- 新型コロナウイルス感染症対策NAV Iを配付し、指導を徹底する。

令和4年度「健やかな体」育成プログラム

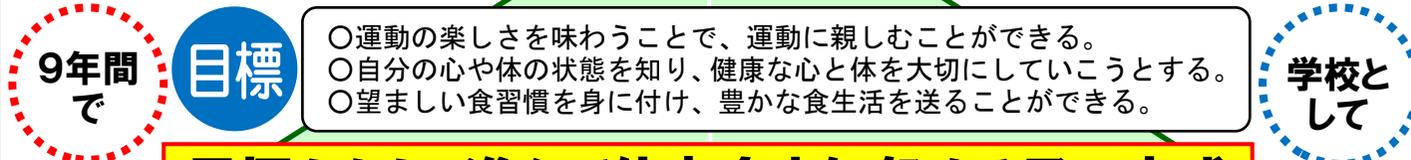


学校番号: 25013
学校名: 札幌市立平岸西小学校

学び・思い・仲間が **つながる** 楽しい学校
えがおで がんばる **やさしい子** ~「あこがれ」と「思いやり」があふれる~

【平岸中学校区の共通重点目標】
やさしさと思いやりにあふれ、「しなやかさ」と「たくましさ」をもち、自ら判断して主体的に行動する子ども

【さっぽろっ子「健やかな体」育成プラン】
生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質・能力の育成



目標をもち、進んで体力向上に努める子の育成

運動機会を創出する取組

体育授業の充実

休み時間等の体育的
活動の充実

体育の授業改善に向
けた取組の充実

健康に関する指導の充実

自ら進んで運動に
親しむ指導の充実

食育・性指導
の充実

保護者や地域と
ともに育てる健
康増進・体力向
上に向けた取組

- 基本的な生活習慣の改善を子ども自ら意識できるような「栄養教諭による食に関する指導」の充実を図る。
- 性差によらない取組への意識を高める「養護教諭による性指導」の充実を図る。

- 子どもが運動する楽しさを見だし、夢中になって取り組む授業の充実を図る。
- 運動量を確保するため、器械運動週間（マット、跳び箱）を設定し、運動の課題解決を目指して「思考・判断」の場面を工夫する。

- 教育活動全体を通して、体力向上や運動の習慣を身に付ける取組を推進する。
- りんごっこ活動、委員会主催の体育的活動等、楽しく運動する機会の充実を図る。

【指導方法の改善の手立て】

- ①校内研修の充実
 - ・発達段階や個人差を踏まえた指導方法
 - ・適切な運動量を確保する授業展開の在り方
 - ・夢中になって追究したくなる課題や場の設定
 - ・友達との豊かな関わりを生む指導方法の工夫
- ②自ら目標をもって取り組む活動の設定
 - ・縄跳びに進んで取り組む「取組カード」の在り方
 - ・子どもの頑張りを価値付ける教師の評価の在り方
- ③道具等の購入・整備
 - ・アフォーダンスとフロ一体験の充実に向けた取組をつくるための道具の購入および環境整備

【検証の方法】

- 体育の評価基準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の授業の様子等）
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査（5年生）や体力テスト結果の活用
- 児童アンケートや保護者アンケートの活用
- 学校関係者評価等の活用